



コ 口 ナ禍 で迎える年末年始

大祈祷会など、年末年始の行事に

方が参拝に訪れます。

回

分法寺の

除

夜の鐘

や初

年

やご先祖様に令和3年の健康と安泰が続くからこそ、年末年始には神仏 を祈りにご参拝ください。 このような混沌とし た不安 な 日





事を縮小化

りと行

密にならないようにお盆の時と同様に行

ナウ

1

ル

ス感染拡大の対策

を

分散化致します。

どうぞ安心してご

参拝ください。









午後11時~ 歲末報恩会【開催】

午後11時からの「歳末報恩会」は、本堂にて一年間無事で過ごせ たことに感謝の意を捧げる法要です。マスク着用のうえご参列頂 けます。



御守・おみくじ【開催】

御守やおみくじは、受付で販売致します。

大晦日の午後11時より午前0時30分まで本堂を開放し、ご参拝を 受付ております。



午後11時30分~ 除夜の鐘【中止】

毎年長い行列ができ人が密集してしまうと共に、 権木 (鐘を打つ木) に多くの人が触れることから、本年は住職が一人で鐘を打たせて 頂きます。耳を傾けお楽しみください。

※見学はご遠慮ください。



新年祝祷会【中止】 俺の一文字 私の一文字【中止】

「新年祝祷会(御祈祷会)」と「俺の一文字 私の一文字」は、中 止致します。



豚汁・甘酒の配布【中止】

恒例の豚汁・甘酒の配布は中止致します。













しっかり講じ、

密を避け6日間に分けて行

ご都合の良き日にご参拝ください。





















一昨年 なまはげ









早期収束を祈りたいと思います。感染対策を康と安泰を祈る行事であり、今回はコロナのして開催致します。祈祷会は皆様の一年の健命和3年のお正月は「祈祷会」のみ、分散化

して開催致します。祈祷会は皆様の一令和3年のお正月は「祈祷会」のみ、

















初 後 [天」様をお祀りし初詣を受付ております。4時まで本堂を開放し、開運の神様「毘沙初詣は、元旦より11日まで午前9時より午

その後の様々なイベントは、感染拡大を鑑み、の「初題目会」、午後2時からの「大祈祷会」、 毎年恒例、 1月第2土曜日の午後1時から







祈願のお申込は12月26日迄に

同封の申込用紙にて12月26日迄にお願いします。また御札や御 守の郵送対応も行います。詳細は申込用紙をご確認ください。

【FAX番号: 045-812-7676】

~当日の流れ~



祈祷会は6日間に分散化

2日(土) 3日(日) 4日(月) 1月

9日(土) 10日(日) 11日(祝)

1日1回 午前11時に行います

ご都合の良き日にご参拝ください。



まずは受付にお寄りください

まずは受付にお寄りください。志納袋をお渡し頂き返礼品をお受 け取りください。

※10時45分までに受付をお済ませください。

※車両祈祷のご希望の方は車を裏山墓地駐車場にお駐めください。



本堂の御札を僧侶にお渡しください

本堂にはお申込頂きました御札が置いてありますので、お取り頂 き僧侶にお渡しください。御守を購入された方も一緒にお渡しく ださい。



御祈祷会を行います

日蓮宗古来より伝わる加持祈祷により一年間の健康と安泰、コロ ナウィルス疫病退散をご祈願致します。

※終了後に車両祈祷を裏山墓地駐車場にて執り行います。

夫婦

円

満

夫婦が仲良く過ごせますように

寿命長遠

元気に長生きできますように

安楽產福子

元気な子供が産まれ

ますように

ď

社

運

隆

F,

É

祈 祷 内 容 覧

Я 家 内 安全 家族が 円 満に過ごせますよう

Ď 當病 交通 身 体 安 健 全 全 病が治りますように 交通の災難に遭い 健 康で 過ごせますよう ませ

んように

商売繁盛 平 癒 商売が繁盛しますよう

事業繁栄 事 業が栄え成功しますように

進 昌 会社 勉 強ができますよう が栄えますよう

学徳増

志望校に合格できますように お子様が元気に育ちますように

15 秘 め た願 VI が 叶 VI ますように

L K

ジ

願

成

就

除

厄

開

運

J

発育增

進

Ι

合格成

就

厄 を除き幸運に恵まれ ます ように

(厄年に当たられている方の厄除け祈願

性

数え19歳

平成16年生 前厄 平成15年生 本厄 後厄 平成14年生

数え33歳

前厄 平成 2年生 平成元年生 本厄 後厄 昭和63年生

数え37歳

昭和61年生 前厄 本厄 昭和60年生 昭和59年生 後厄

数え61歳

昭和37年生 前厄 本厄 昭和36年生 昭和35年生 後厄

男 性

数え25歳 前厄 平成10年生 平成9年生 本厄 後厄 平成8年生

数え42歳

前厄 昭和56年生 本厄 昭和55年生 後厄 昭和54年生

数え61歳

前厄 昭和37年生 昭和36年生 本厄 昭和35年生 後厄

※申込書には、 記号でご記入ください

内容を考慮しご祈願致します。

※具体的なご祈願をご希望される方は、「祈願内容」 の

御 祈 祷 料

特別 祈 祷 1 5 0 0 0 円

3, 0 0 0 円

車両守札

般祈

同申込者は2台目以降、 一台につき2000円

祷 3 0 0 0 円 (大きな御札

ご返信ください。

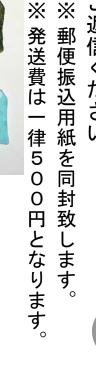
御 札と御守の 発送をはじめました

御守の発送対応を始めました。 える方も多いと思います。 同封の申込用紙にご記入の上 回よりご祈願 ナ 禍 の しま なかで外出を控 た御札や











お知らせ

壱



正月飾り お焚き上げ

できないためご遠慮頂ください。 さい。燃えないものは、 昨年の古い御札、 き上げ供養の品は受付にお持ちくだ お正月飾りのお焚 お焚き上げ



(年会費)

の振込が可能になります

準備を進めております。 を払いに行けないというお声を 外出自粛により護持費(年会費) 来年度より郵便振替でも護持費 多く頂きました。そのことから、 (年会費) を納められるように





うニュースに触れながら、パソコンの画面に向かいこの記事をていた第1波ピークの328人を超え、過去最多となる」とい重症者数が11月22日時点で331人となり、緊急事態宣言が出 をどのように未来へと繋げていくのか、 書いております。まだまだ我慢の時期が続きそうななかで、私 ではないかと期待を込めて予想をしておりましたが、「全国 載が終わる頃にはコロナの感染拡大も落ち着いているの 「コロナの時代に生きる」の 今まで長きにわたり続けて来た行事や伝統 11 3 回 暗中模索の日々が続い

連載を始めた時に

中道という教え

ンスを持って生きる~」をテーマにお話させて頂きます。

ております。

今回は複雑な思いで、

連載の最後である第3章

目身も住職として、

迦様は悟りを開くことを求め6年間にわたり断食や断眠・迦様がまだ悟りを開かれる前の修行時代の話であります。言葉に置き換えることができると思います。この言葉は、 など様々な苦行を重ね、 葉に変換するならば 体は痩せ衰え骨と皮だけになってしまい、 仏教には 「中道」という言葉があります。 お釈迦様は沐浴で身を清めようと川に入りま 「いい加減・偏らない・バランス」という 鍛錬に励まれておりましたが、 悟りとはほど遠い その身 瞑想 状

「中道~バラ

回復し心も満たされ、心身ともに回復されました。一夕に「乳粥」を施され、お釈迦様はその乳粥によって体力を着き、息も絶え絶えに倒れていたところをひとりの村娘スジャしたが、弱り切ったお釈迦様は川で流されてしまい川岸に流れ



釈尊の苦行像

その後、 想を行い、ついには悟りを開くことができたのであります。 良い加減のところでギターは素晴らしい音色を出すことができ れています。「ギターの弦は、 と、ご自身の経験をもとに「中道」という教えを説かれました。 み過ぎると音を出すことはできない。張り過ぎず、緩み過ぎず、 お釈迦様は、 過ぎないことを教えられました。 やかであり、 迦様は、 と、仏道修行していくうえで、 お釈迦 苦行だけでは悟りを開くことはできない、心身共に この「中道」の教えをギターの弦にたとえ教えら [様は近くの大きな菩提樹という大樹のもとで瞑 偏りの無いことが悟りを開くうえで重要である 張り過ぎると切れてしまう、 中 -道の精神を大事にし、 緩 お

偏って考える私達

が 取 動が も仏教書ばかりを読むのではなく、ビジネスや環境、 生きる上でとても大事なことであります。 まったり、今の現象と仏教の思想を照らし合わせることができ など、さまざまなジャンルの本を読むことで、 いうものをいつも意識して生きています。 何をするにも、行き過ぎてしまうと、それがどんなに良いこと たるは及ばざるがごとし」ということわざに象徴されるように、 とが、現代を健やかに生きるヒントであると言えます。 他者を傷つけたりしてしまうものです。 の一面だけを切り取って責め過ぎてみたり。 て慎重さを失ったり、 対しては悲観的になり過ぎて心を病んだり、 私達は、 れた食事は代表的なものですが、例えば、 「中道」というバランスが取れているかを常に確認するこ その本質を失ってしまいます。 すぐに偏った考え方をしてしまうものです。 自分を責めすぎて心を閉ざしたり、 偏らないバランス感覚は 自分自身の考え方や行 もちろん、 私自身もバランスと 楽観的になり過 偏りすぎて自身や 仏教の理解が 読む本であ バランス 流行の本 って 深

松本紹生さんとの対談

のバランスについて話が及びましたのでご紹介します。今回の松本紹圭さんとの対談のなかでも「中道」という心身

欲しいですね。 バランスを整えチューニングができる場所がお寺になって とアラートを感じた時、「お寺に行ってみよう!」と、その という呼び方があり、人々の心の病を癒やすすぐれた医者 提供する場になってほしいですね。お釈迦様の別名で「医王 を提供するのでは無く、身体も豊かにする食や習慣などを きます。今後、お寺は法話や読経という精神的なものだけ いです。逆に精神の状態が悪いと同じように身体も壊れて が乱れていると、考え方や言動まで乱れたりすることも多 ルなんだと思います。 欲しいですね。人は精神的な状態と身体的な状態はイコー のバランスを崩した時、「自分にとって何かが足りないな」 であるというたとえがありますが、人の心身は常に揺れ動 ングできる場所」「今の私にとって丁度いい場所」であって 変化しバランスをとり続けようとしています。 お寺が「心身のバランスを整える場所」「チューニ 身体が不健康であったり、生活習慣 人がそ

と思います。そのような意味では、檀信徒にとって、地域心身のバランスを整える。そんな効果があるのではないかントのメニューがあり、その多様な活動を通じて、人々の瞑想・掃除・夜桜などのさまざまな仏教コンテンツやイベー妙法寺さんには、浄心道場を代表とする、読経・法話・

んじゃないかと思います。【以上、内容を要約】の人にとって、妙法寺はかけがえのない場所になってくる

になれるよう勤めていきたいと感じました。と、お話くださいました。今まで行ってきた行事やイベント、と、お話くださいました。長り返ると、妙法寺の行事やイベントには、檀信徒をはじめ地域の方々が、ご自分の意志で好きなように参加されます。お経を読みに来る人、お掃除のお手伝いた。各々が妙法寺と好きなように関わり、心を整え、バランスに来る人、桜を楽しみに来る人、仕事帰りに手を合わせに来る人。各々が妙法寺と好きなように関わり、心を整え、バランスの意を整える場所になっているのならば、それはとても嬉しいことを整える場所になっているのならば、それはとても嬉しいことに多くの気を整える場所になっているのならば、それはとても嬉しいことにあり、心を整える場所になっているのならば、それはとても嬉しいことに多くの気を整える場所になっているのならば、それはとても違いによっているというによっている。

おわりに

を運んでください。には、どうぞ妙法寺やお墓参りに足禍で心身のバランスを崩しそうな時密になることはありません。コロナー妙法寺へのお参りやお墓参りは、

したが、最後までお付き合い頂きありがとうございました。そして対談りがとうございました。そして対談りがとうございました。そして対談のがとうございました。そして対談のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、





りましょう。 持ちを伝え、

お知らせ

来年の暦を同封致しました。



奉納

金一封

真慈院司隆日郎居士 追善菩提之為

奉納主

高木志津子

様



ご活用ください。

12月30日~1月11日まで墓参用のお花を販 先祖様に無事に過ごせたことへの感謝の気 **売しております**。年末のお墓参りでは、ご 年始には今年一年の安泰を祈

1 対 1, 500円 (お線香付)

1 束 750円

在庫状況などはお問い合わせください。

※数に限りがありますので、

お台所にお祀り致します「普賢三宝荒神」 12月1日より30日迄、寺務所でご用意しております。 様の御札は、



一 体 1000円

奉納 金一封

光照院恵徳日義居士 追善菩提之為

奉納主 橋本孝枝 様

ご奉納に謹んで感謝申し上げ、ご報告申し上げます。





令和三年 年回忌表

年

回忌

のお知らせを同封致します

百回心	五十回己	四十七回心	四十二回心	二十七回心	"十二回心	二十七回心	一十二回心	十七回恋	十二回沙	七回心	"(@ N;)	一周己
大正十一年	昭和四十七年	昭和五十年	昭和五十四年	昭和六十年	平成元年(昭和)	平成 七年	平成十一年	平成十七年	平成二十一年	平成二十七年	今和元年(平)成	令和 二年

頂きますようお願い申し上げます。 何卒ご容赦頂き、お手数ながらお知らせがある場合がございます。その際には、ご確認ください。希に古い字などで誤植ごのお知らせ」を同封致しております。 来年、年回忌に該当される方に「年回来年、年回忌に該当される方に「年回



ハノススクトに行うことノラ・ノ

※ご法要は御命日より前に行うのが良いとされています。

ホームページからでも行えます。

※お申込はお早めにお願い致します。

※ご法要の申込は、

で来られない等) 情(施設に入所して来られない・遠方 感染が広がるなかで、 させて頂きます。どうぞお気軽にご相 Tubeなどでお届け・ の様子を書面で報告・法要の動画をYou ておりませんが、 の年回忌法要は現在は原則として行っ でライブ中継」 インターネットを使ったオンライン など臨機応変に対応を の場合には、 再びコロナウィルス 法要の様子をZoom さまざまなご事 ご法要

